

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査（令和6年9月実施分）

1. 調査対象
2. 調査実施時期
3. 調査の内容
4. 企業判断指数の算出方法
5. 調査結果(回答工場数:88社 / 回答率:94. 6%)

【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数		(太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)				
調査時点	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
R5.12	10	6	4	-	-	-
R6.3	-	-10	-2	-13	-	-
R6.6	-	-	-19	-19	-12	-
R6.9	-	-	-	-14	-20	-4
原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均		(m3)				
	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
当年	194,394	208,257	204,375	-	-	-
(前年)	181,049	217,366	240,658	232,595	194,394	208,257
対前年比	107%	96%	85%	-	-	-

(概況)
原木在庫は前年を下回る状況。依然として製品需要低迷により引き続き入荷調整を行っているとの声も。

(回答企業の主なコメント)
原木の入荷は少ないが製品の動きも悪いため、不足感はない/原木在庫は前年より少ないが、生産量比では若干多い/製材の需要を見越して、仕入れを調整しているので在庫は少ない/

【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数		(太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)				
調査時点	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
R5.12	-70	-73	-50	-	-	-
R6.3	-	-57	-52	-30	-	-
R6.6	-	-	-52	-45	-45	-
R6.9	-	-	-	-48	-49	-50
原木消費量(「林産工場動態調査」より)		(m3)				
	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
当年	223,613	195,992	214,364	-	-	-
(前年)	231,299	202,302	204,935	203,546	223,613	195,992
対前年比	97%	97%	105%	-	-	-

(概況)
原木消費量は前年を上回る状況。依然として住宅着工の減少により荷動き悪く、回復の見通しがつかない状況との声も多い。

(回答企業の主なコメント)
住宅用材は今後も良くない見通し/製材受注量は回復していないことから相変わらず生産調整を行っている/木材製品は今後注文の減少傾向が予想される/全体に動き悪い。先行きの見通しがたない/

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数		(太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)				
調査時点	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
R5.12	6	8	0	-	-	-
R6.3	-	15	19	-2	-	-
R6.6	-	-	8	4	10	-
R6.9	-	-	-	2	-18	-8
原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均		(m3)				
	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
当年	227,910	241,635	244,649	-	-	-
(前年)	144,911	195,976	235,805	251,858	227,910	241,635
対前年比	157%	123%	104%	-	-	-

(概況)
原木在庫は引き続き前年を上回る状況。在庫は改善傾向ではあるが、依然として製品需要の低迷のため在庫増を指摘する声も。

(回答企業の主なコメント)
原木の入荷は前年並み/原木の入荷が少ないが、製品の動きも悪いため、不足感はない/製材の受注状況が悪く原木の消費が少ないため原木在庫過多/

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数		(太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)				
調査時点	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
R5.12	-64	-70	-49	-	-	-
R6.3	-	-63	-48	-27	-	-
R6.6	-	-	-43	-33	-38	-
R6.9	-	-	-	-44	-54	-55
原木消費量(「林産工場動態調査」より)		(m3)				
	2023.10-12	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3
当年	182,272	177,283	190,253	-	-	-
(前年)	204,892	181,861	187,550	180,271	182,272	177,283
対前年比	89%	97%	101%	-	-	-

(概況)
原木消費量は前年を上回る状況。梱包材・パレット材は荷動き悪い状態が続き生産調整を継続する声も。

(回答企業の主なコメント)
製品の動きは依然として良くない/製材については全く先の見通しがたない/住宅用材は今後も良くない見通し/製材受注量回復せず、相変わらず生産調整/梱包、パレットの受注量伸び悩んでいる/

道内の木材需給の見通し（令和6年9月調査分）

ー令和6年11月公表ー

北海道水産林務部林務局林業木材課
北海道森林管理局森林整備部資源活用第一課

原木在庫・製品荷動き 前年同時期と比較した製材・合板工場の見通し（原木及び木材製品の流通に関する調査（北海道）による）

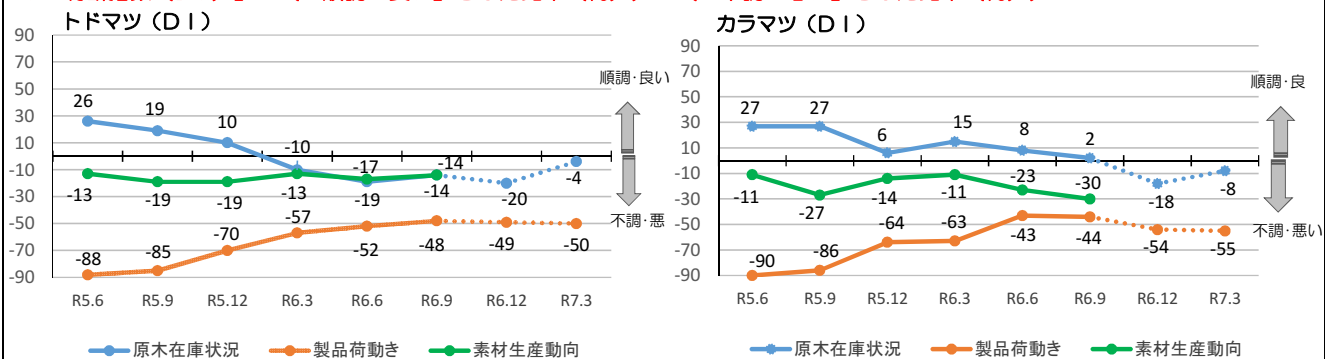
トドマツ	《7~9月》 	《10~12月見通し》 	○ 製材、合板工場の「原木在庫」は前年を下回っており、10月以降は前年を下回る見通し。	《凡 例》 《原木在庫》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○ 製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を上回っており、10月以降は前年を下回る見通し。	
カラマツ			○ 製材、合板工場の「原木在庫」は前年を上回っており、10月以降は前年を若干下回る見通し。	《製品荷動き》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○ 製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を下回っており、10月以降は前年を大きく下回る見通し。	

素材生産動向 前月と比較した林業事業体の見通し（素材生産動向調査（北海道森林管理局）による）

トドマツ	《7~9月》 	《10~12月見通し》 	○ 素材生産動向は、「順調」16%、「並み」46%、「不調」38%となっており、並みから不調の見通し。	《凡 例》 《順 調》 《並 み》 《不 調》
カラマツ			○ 素材生産動向は、「順調」0%、「並み」57%、「不調」43%となっており、並みから不調の見通し。	

素材生産と製材・合板工場の原木在庫・製品荷動きのDI ○ 素材生産のDIは、前月と比較した判断指数
○ 原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し

※「判断指数（DI）」＝（「順調・良い」とした比率（％））－（「不調・悪い」とした比率（％））

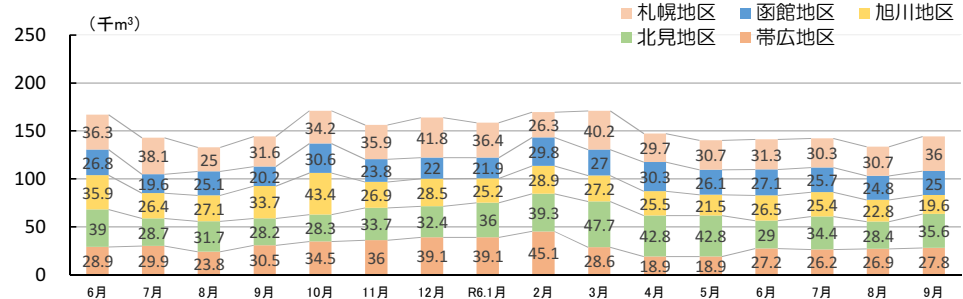


《参 考 情 報》

注：回答のあった北海道登録林業事業体の数値で全道の素材生産量の合計数値ではありません。

素材生産量の推移

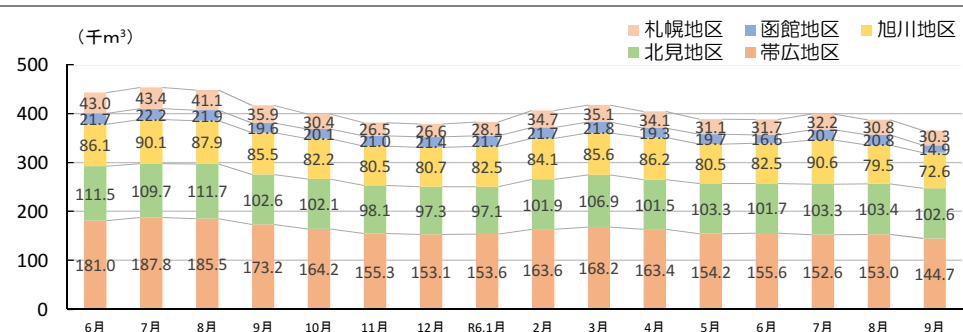
- 9月の素材生産量は、前月比1.3千m³増の144.0千m³
- 10月の素材生産量は、10.8千m³増の154.8千m³の見通しで、札幌、旭川、函館地区で増える見通し



出典：素材生産動向調査（北海道森林管理局）による

製材工場の原木在庫量の推移

- 9月のトドマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を下回る見込み
- 9月のカラマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を上回る見込み



出典：製材工場動態調査（北海道）による

注：道内のカラマツ、トドマツ製材工場の合計数値でR6.7~9月は速報値でエゾマツを含む

素材生産と原木在庫・製品荷動きのDI（地区別）

○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し
○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数

札幌地区（石狩・空知・胆振・日高）

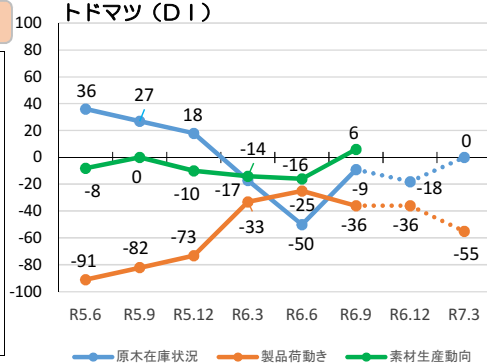
【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を若干下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

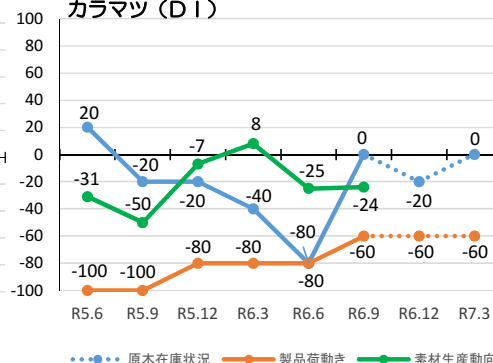
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を若干下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ（DI）



カラマツ（DI）



函館地区（渡島・檜山・後志）

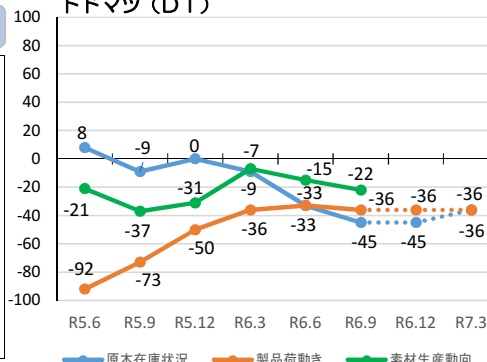
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

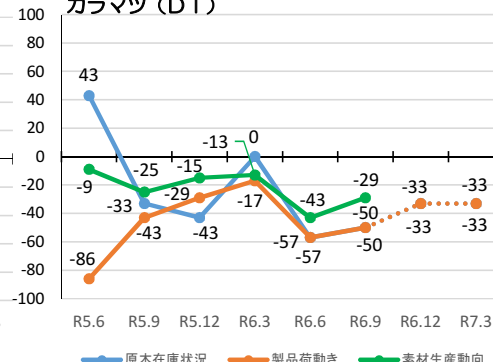
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ（DI）



カラマツ（DI）



旭川地区（上川・留萌・宗谷）

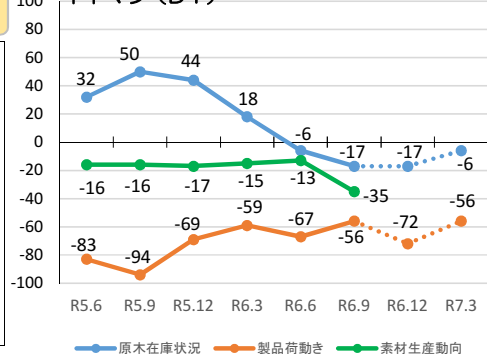
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

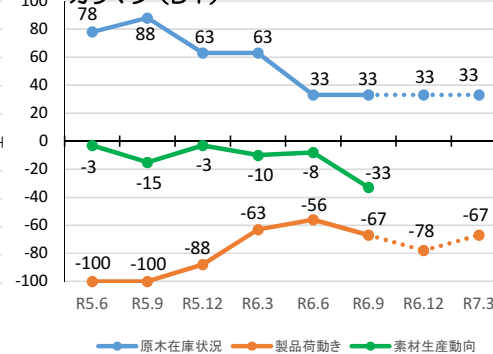
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ（DI）



カラマツ（DI）



北見地区（オホーツク）

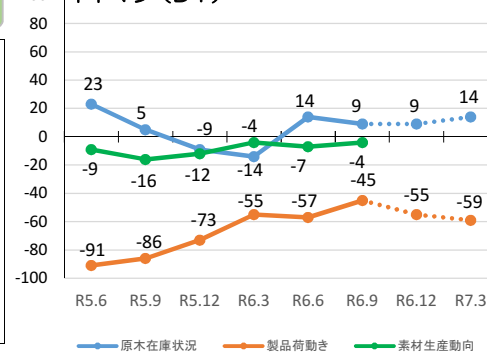
【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を上回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

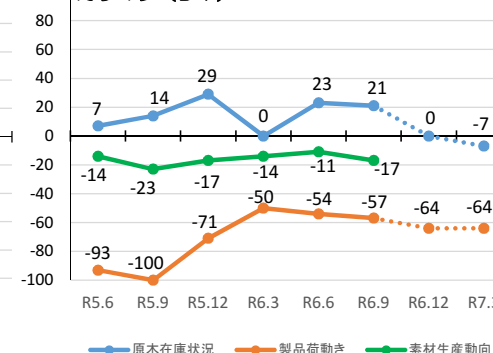
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年並みで、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ（DI）



カラマツ（DI）



帯広地区（十勝・釧路・根室）

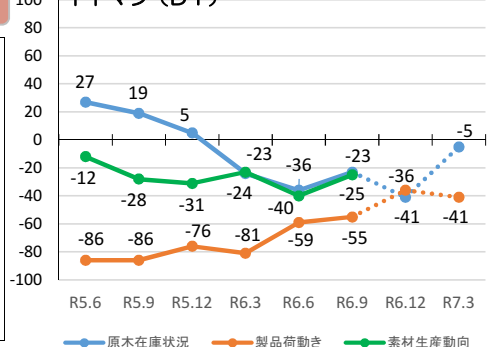
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ（DI）



カラマツ（DI）

